



CleanSpace レスピレーターには、充電式のリチウムイオンポリマーバッテリーが内蔵されています。リチウムイオン電池は、携帯電話を含むさまざまな業界の電子機器で広く使用されています。

CleanSpace レスピレーターは2時間程で素早く充電可能です。また、バッテリーが完全に無くなる前に追加充電をすることができます。追加充電によるバッテリーの寿命への影響はほとんどありません。

これにより、1台のユニットで長時間の使用が可能になります。

バッテリー容量

CleanSpace バッテリー容量: 20.54Wh (11.1V、1850mAh)

リチウムイオン二次電池の最適な性能は、使用および保管条件*によって異なります。

CleanSpace のガイドラインに沿って管理された場合、バッテリーは最長5年間最適な状態を維持できます。その後、時間の経過とともに稼働時間は減少し、より頻繁な充電が必要になります。

*最適な使用・保管条件は下記をご覧ください。

バッテリーインジケータ

バッテリーインジケータは、すべての CleanSpace レスピレーターのキーパッド（操作パネル）にあり、3つの緑色ランプでバッテリー残量を示しています。



以下表は、バッテリー残量をパーセンテージとおよその稼働時間で示しています。

バッテリーインジケータ	バッテリー残量 (%)	およその稼働時間*
3つ点灯	80~100%	最大8時間
2つ点灯	50~80%	4~6時間
1つ点灯	20~50%	1~4時間
点灯なし	< 20%	1時間以下
アラーム + 点灯なし	< 3%	5~15分

注: 稼働時間は、呼吸と作業量の影響を受け、実際の稼働時間とは異なる場合があります。

上の表で示された時間は、中程度の作業での平均稼働時間です。

バッテリーアラーム

全ての CleanSpace レスピレーターには、充電が少なくなると作動するバッテリーアラームが搭載されています。バッテリーアラームの音量は、75dB(A) で、1秒間に3回のビープ音が鳴ります。

バッテリー残量が5~15分になると、アラームが鳴ります。

バッテリーアラームが鳴った場合、すぐに汚染された場所から離れ、ユニットを充電してください。



充電に関する注意事項

- 充電中に使用しないでください。
- CleanSpace製の充電器のみを使用してください。他の充電器を使用した場合、保証対象外になる可能性があります。
- CleanSpaceのバッテリーは、追加充電をすることができます。
- 再充電する前にバッテリーを完全に放電する必要はありません。

バッテリーの充電手順

1. 本体ユニットの下側にある充電ポートに充電ケーブルを挿入します。
2. 充電器がコンセントに差し込まれていることを確認してください。
3. 充電中は、バッテリーインジケータの少なくとも1つの緑色ランプが点滅している事を確認してください。
4. 完全に充電されると、3つの緑色ランプがバッテリーインジケータに表示されます。
5. 使用前に充電ポートから充電ケーブルを外してください。



推奨使用条件

- 温度：-10°C ~ 45°C

推奨保管条件

- 乾燥した環境（相対湿度 75% 未満）
- 温度：15°C ~ 35°C
- 直射日光やほこりを避けて保管してください。

バッテリーの寿命は、使用（充電サイクル数）と保管温度によって異なります。高温（35°C以上）では、バッテリーの劣化が早くなります。

充電し保管する場合: 本体が常に充電されている場合、最小限のバッテリーの劣化があります。

充電せずに保管する場合: バッテリー性能を維持するために最適な方法として、バッテリー 製造メーカーはバッテリーを定期的（3か月ごと）に充電することを推奨しています。充電せずに保管する場合は、3か月ごとにバッテリーを満充電にすることをお勧めします。

警告:

バッテリー性能、寿命、信頼性、および安全性を最適な状態に維持するために、以下の注意点に従ってください。

- パワーユニットへの衝撃を避けてください。これには、鋭利な物体や硬い物体との衝突も含まれます。
- CleanSpace レスピレーターは、内部温度が 60°C を超えると機能しません。
- パワーユニットを水や液体に浸けないでください。
- パワーユニットを火中に投じないでください。
- パワーユニットを分解しないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。分解した場合、保証対象外になります。
- パワーユニットに深刻な機械的損傷の兆候がある場合は、CleanSpace レスピレーターを使用しないでください。